

～参会するパラリンピアン 略歴～

河合 純一（かわい じゅんいち）

- 静岡県出身。先天性ブドウ膜欠損症のため、生まれつき左目の視力がなく、15歳で右目の視力も完全に失われる。
- パラリンピック 6 大会連続出場（1992 年バルセロナ大会～2012 年ロンドン大会）
- パラリンピック競泳で計 21 個（金 5 個、銀 9 個、銅 7 個）のメダル獲得。
- （一社）日本パラリンピアンズ協会会長
- （一社）日本身体障がい者水泳連盟会長

大日方 邦子（おびなた くにこ）

- 東京都出身。3歳の時に交通事故で負傷し、両足に障害を負う。
- パラリンピック 5 大会連続出場（1994 年リレハンメル大会～2010 年バンクーバー大会）
- パラリンピックアルペンスキーで計 10 個（金 2 個、銀 3 個、銅 5 個）のメダル獲得。
- （一社）日本パラリンピアンズ協会副会長

永瀬 充（ながせ みつる）

- 北海道出身。高校一年時に神経の難病「慢性炎症性脱髄性多発根神経炎（CIDP）」に襲われ歩行困難となる。
- パラリンピック 4 大会連続出場（1998 年長野大会～2010 年バンクーバー大会）
- パラリンピックアイススレッジホッケー銀メダリスト（2010 年バンクーバー大会）
- （一社）日本パラリンピアンズ協会理事

芦田 創（あしだ はじめ）

- 大阪府出身。5歳の頃、右腕にデスモイド腫瘍発症。約 10 年間の治療の過程で右上肢機能障害となる。
- 2013 年、IPC 陸上競技世界選手権（フランス）にて、4×100m リレー 4 位
- 2015 年、IPC 陸上競技世界選手権（カタール）にて、4×100m リレー 4 位、三段跳 5 位、走幅跳 6 位
- 2016 年 リオデジャネイロパラリンピック 4×100m リレー 銅メダル

～「日の丸チャリティラン」 プログラム～

(1) 第Ⅰ部【開会式】 場所：霞が関コモンゲート中央広場 (雨天時はロビー)

時刻	内容
09:00	開会 青木 公益社団法人日本青年会議所会頭より挨拶 義家 文部科学副大臣より挨拶 河合 日本パラリンピアンズ協会会長より挨拶
09:12	主な参会者の紹介
09:15	記念撮影
09:25	第Ⅱ部(チャリティラン)の企画説明

(2) 第Ⅱ部【チャリティラン】 場所：皇居周辺 (小雨決行)

時刻	内容
10:15	皇居前広場に参集 チャリティラン開始
11:00 (目途)	チャリティラン終了・順次解散

※ 必要事項をご記入の上、平成29年4月28日（金）12:00までに、
e-mail (sst@mext.go.jp) 又はFAX (03-6734-3281) にて、生涯学習政策局生涯学習
推進課障害者学習支援推進室までご登録ください。

「日の丸チャリティラン」 取材申込書

以下のとおり取材を申し込みます。

所属機関	
氏 名 (カメラマンを含む 全員の名前を記載)	
カメラの有無	ムービー スチール (ハンディーのムービーカメラ含む) なし <div style="text-align: right;">※ ○ で囲んでください</div>
出席プログラム	第 I 部 ・ 第 II 部 ※ ○ で囲んでください
連絡先	TEL: (当日の緊急連絡先<携帯電話等>:) FAX: Mail: